



チャシバスゲ	<i>Carex caryophyllea</i> Latour. var. <i>microtricha</i> (Franch.) Kük.	情報不足
		カヤツリグサ科
選定理由	近隣の県に生育しており、岐阜県内にも生育しているものと考えられるが、県内の確実な標本はない。県内に分布する場合も、生育地が限定され、継続的な減少が予測される。	写真(清水英彦) 標本
形態の特徴	長い匍匐枝を伸ばし、疎生する。基部は褐色。苞は短く目立たない。頂小穂は雄性、棍棒状で太い。雄鱗片は淡褐色～褐色。雌小穂は上部にかたまり、雌鱗片は褐色～濃褐色。果胞は短毛を密生し、有脈、嘴は短く、口部は凹形。シバスゲに似るが、シバスゲよりも鱗片の色が濃く、果胞が3mm程度とやや大きい点で異なる。花期は5-7月。	
生態的特徴	山地や海岸の芝地に生育する多年草。	
分布状況	北海道・本州(中部以北)に分布する。	
減少要因	開発に伴う草地の消失、植生遷移による草地の樹林化、農耕地の改修工事。	
保全対策	昔ながらの草地や農耕地の維持。	
特記事項		
参考文献	勝山輝男. 2005. 「ネイチャーガイド 日本のスゲ」. 文一総合出版, 東京. 星野卓二・正木智美・西本眞理子. 2011. 「日本カヤツリグサ科植物図譜」. 平凡社, 東京.	
		※生息地不明

文責: 清水英彦